

# 事業用自動車事故調査報告書 概要

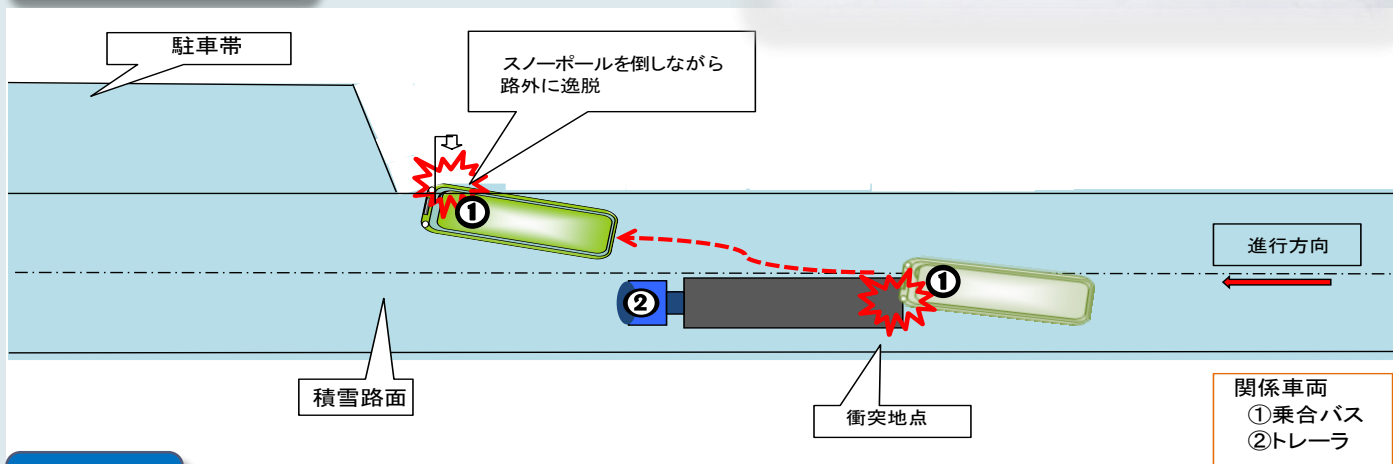
## ～乗合バスの追突事故(北海道中川郡音威子府村)～

### 事故概要

平成27年1月30日7時53分頃、北海道中川郡音威子府村の国道275号線において、乗合バスが乗客12名を乗せて走行中、前方を走行していたトレーラに追突後、路外に逸脱した。この事故により、乗合バスの乗客2名が重傷、3名が軽傷を負った。



### 事故状況図



### 原因

乗合バスが、前方のトレーラが巻き上げる雪煙により視界が妨げられた状況の中、十分な**車間距離を取らず**、駐車帯に入るため減速したトレーラに気付くのが遅れ、ブレーキを操作したものの間に合わずに追突したものと考えられる。

事業者においては、運行表上のダイヤ設定が一部区間で実態に即していない**無理なダイヤ設定**となっていた。また、冬季における安全な速度や適切な車間距離保持の徹底に関する**指導が不十分**であったことから、当該運転者が安全運転よりも、**定時運行を優先**し、制限速度を守らずに走行してしまったため、事故につながった可能性が考えられる。

### 再発防止策

- ★ 事業者は、季節や天候に応じて運行時間を見直すなどして実態に即した**無理のない運行計画**を立てる。
- ★ 事業者は、特定の運転者に勤務が集中し連続勤務とならないように**労務管理を徹底**するとともに、「**自動車運転者の労働時間等の改善のための基準**」を遵守する。
- ★ 運行管理者は、始業点呼において**運転者の休憩地点及び休憩時間**など安全な運行に必要な指示を行い、運転者に遵守させる。